

農 大

令和8年6月1日発行
愛知県立農業大学校

令和8（2026）年度版

だより

〒444-0802 岡崎市美合町字並松1-2
Tel : 0564-51-1601 Fax : 0564-51-4831
E-mail noudai@pref.aichi.lg.jp
ホームページ : <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>



CONTENTS

- 1 専攻紹介 鉢物緑花木専攻
- 2 特集 実習販売
- 3 専攻トピックス
- 4 学校行事トピックス
学生会総会と全体集会
農業技術研修
経営管理研修
- 5 お知らせ
- 6 SNS 投稿 dialy

愛知県立農業大学校
公式HP



Instagram



X (旧 Twitter)



専攻紹介

はちもの りよっか ぼく 鉢物・緑花木専攻



鉢物・緑花木専攻には、13人(2年生7人、1年生6人)の学生が所属しています。広さ1,400m²の温室と250m²のビニルハウスで、年間5万鉢・200種類以上の植物を4つの部門(鉢花、観葉植物・洋ラン、緑花木)で育てています。

栽培した植物は、市場出荷の他、毎週水曜の実習販売や毎年12月の農大祭などで販売しています。季節ごとによって変わっていく旬の花や実習で作成した寄せ植えや、室内でも楽しめるように加工した商品も販売しています。また、県内外の関係施設を見学して、よりよい生産方法や需要に応じた販売方法を学んでいます。

私たちの生産した花が買ってくれる方の心の癒しになって笑顔になってくれるよう、日々、楽しく実習を頑張っています。

実習販売の様子



鉢花



鉢花の栽培では、種から芽が出て、花が咲くまでを見届けてから出荷できることが楽しいです。良い品質のものを作れるように頑張っていきます!



【栽培種類】

シクラメン、ニューギニアインパチェンス、ペゴニア、ポインセチア、花苗など



観葉植物



観葉植物は、室内インテリアに最適な植物です。販売の要となる品目を見つけ、寄せ植え等の加工技術を活用し売れる商品を作りたいです。



【栽培種類】

アンズリウム、スパティフィラム、フィットニア、シンゴニウム、サンスベリア、モンステラなど



洋ラン



洋ランは商品にするまで3年ほどかかる品目が多いです。洋ラン特有の作業や管理が多く、大変な部分も多いですが、やりがいのある品目ばかりです！

【栽培種類】

シンビジウム、コチョウラン、デンドロビウム、多肉植物など



緑花木



緑花木では、アジサイやミニバラなどの王道な品目からちょっと変わった緑花木やパンジー、ペチュニアなどの花苗も作っています。たくさんの品目を見ることができて楽しいです！

【栽培種類】

アジサイ、ブルーベリー、ミニバラ、マーガレット、ラベンダー、苗物など



県内外の関係施設への校外学習



農大祭で恒例の花販売



ハイドロカルチャーやテラリウム



楽しい加工実習



寄せ植え

ハーブを使ったパスタ



販売実習 おすすめ産品

農大では、毎週水曜日午後3時から学生が栽培した農産物の直売(実習販売)を行っています。

<養 鶏>

「紅白ミックス」は2種類の卵を同時に味わえる見た目も楽しい主力商品です。その他にも「名古屋コーチン」、「烏骨鶏」、「アローカナ」といった希少な種類の卵に加え、時期によっては「初卵」、「どでか玉子」に出会えるかもしれません。他所では味わえない逸品「名古屋コーチンプリン」もおやつにいかがですか？色々な卵の中から貴方の「推し卵」が見つかるかもしれません。是非お越しください。



<鉢物・緑花木>

季節ごとに様々な鉢物や苗物を販売しています。5月のアジサイ、6月のニューギニアインパチェンス、7月～9月のヒマワリやコスモスなどの花苗に加え、春～秋は観葉植物や多肉植物のハイシーズンで何種類もの品目が直売に並びます。11月以降は、シクラメン、ポインセチア、シンビジウム、コチョウランなど贈答用にも最適な品目が目白押しです。お楽しみに！



<切 花>

バラ、ストック、ヒマワリ、キクなど季節の花を、一束5～7本入りで販売。お勧めは、最近栽培を始めたピンクのバラ「リメンブランズ」、ピンクのスプレーバラ「ファンシーローラ」、いつまでも色あせない「スターチスのドライフラワー」です。

季節のイベントに合わせ、ミニブーケ、花束を作成して販売することもあります。お気に入りの花を見つけにお立ち寄りください！



<作物>

お米は、「あいちのかおり SBL」「コシヒカリ」「ミルキークイーン」を販売します。精米だけでなく、玄米での販売もします。また、化学農薬と化学肥料を使用していない環境にやさしいお米も販売します。是非ご賞味ください。



<果樹>

モモ、ブドウ、ナシをはじめとして、たくさんの品目を販売しています。ブドウでは人気の「シャインマスカット」やナシではメジャーな品種「幸水」「豊水」などを数多く販売しています。

また、他では中々売られていない珍しい品種も販売することがあるのでお気に入りの品種を見つけてみてください。



<露地野菜>

年間を通して40品目の野菜を販売しています。どの野菜も新鮮で美味しいと評判で、直売で人気です。

特におすすめなのは6月から10月まで収穫する採れたてのスイートコーンと12月から6月まで収穫する完熟イチゴです。どちらも甘みを強く感じられるため人気になっています。

そのほかにも、夏は夏秋ナス、ピーマンなど、冬はキャベツ、ブロッコリーなどを販売しています。ぜひ一度ご覧下さい。



<施設野菜>

大玉トマト、ミニトマト、ナス、キュウリ、アールスメロンなど果菜類が中心です。

7月から9月までは植え替え期間のため販売をお休みしますが、10月下旬~6月下旬まで多くの品目を販売しています。

最近では食味向上にも取り組み、「旨味のあるトマト」などブランド化した商品も販売しています。



専攻トピックス

最近の各専攻で話題になったことや実習風景などをお届けします！



鉢物・緑花木

鉢物・緑花木専攻の2年生が加工演習で多肉植物の寄せ植えの製作に挑戦しました。

多肉植物は非常に多くの種類があり、見た目もかわいらしいためインテリアとして人気です。学生には初めての体験でしたが積極的に演習に取り組み、ひとりひとりの個性が存分に発揮された寄せ植えを作ることができました。毎週水曜の直売でも販売する予定ですのでぜひお買い求めください！

多肉植物の寄せ植え作りに挑戦！！



切花

切花専攻では切り花を市場に出荷をしており、学生が切り前を見極めて収穫します。切り前とは、どの程度のつぼみ、あるいは花卉の開き具合で収穫するかの基準のことをいいます！暖かくなると花が開きやすく、切り前が難しくなりますが頑張っています！特にバラは気候が暖かくなるにつれ最盛期を迎えており、本校の毎週水曜日の直売でも販売していますのでぜひお買い求めください♪

バラの収穫が最盛期を迎えました！





露地野菜

1年生のスイートコーンは種

今までは2年生の先輩に教わりながら作業を行っていましたが、今回スイートコーンのは種を1年生だけで行いました。

2年生がいなため、いつもより時間がかかりましたが畝幅の測定、肥料の散布、トラクターでの耕耘、畝立て、は種を行うことができました。時間はかかりましたが、皆であーだ、こーだ言いながら楽しそうに作業をしてました。

今は作業の流れがわからず、効率的な役割分担ができていないため時間がかかりますが、1年もすると先生や2年生が何も言わなくてもできるよう成長していきます。これからの1年生の成長に期待しています。



施設野菜

トマト・メロンの先進農家を視察しました！

校外学習で田原市のトマト・メロン農家のほ場を視察しました。

トマトについてはかん水頻度や摘果や摘葉などの管理作業で意識していることなどについて説明がありました。また、防除が難しくなっているコナジラミやアザミウマに対して農薬のみに頼った防除ではなく、タバコカスミカメを活用しており、タバコカスミカメの扱い方や導入効果についての話を聞くことができました。

メロンについては栽培開始から収穫までの一連のかん水管理や果実肥大を促進するための工夫などを聞くことができました。

また、視察先の農家が農大出身ということもあり、農大でのエピソードや在学中にやっておくべきことなどについても教えていただきました。

学生は栽培管理や清掃が徹底されているハウスを視察し、貴重なお話を聞くことができ大変勉強になったようです！





今年も田植えが始まる!!

5月18日(月)作物専攻の8号田において、作物専攻1年生が初めての田植機操作を体験しました。

田植機は、直進アシスト機能のついた8条の機械です。1年生は、順番に運転席に座り、2年生から操作方法を教えてもらい、1工程ずつ操作を行いました。直進アシスト機能により、おおむねきれいに植えることができましたが、旋回した後のスタート地点の位置決めで苦労し、何回も前後進を繰り返す様子が見られました。始まりと最後の枕地の移植は2年生が操作し、無事移植作業が終了しました。

6月にもう一度1年生による移植作業を予定しています。



無加温ハウスブドウの摘粒をしました♪

5月下旬、果樹専攻の2年生が、無加温ハウスブドウの摘粒作業を行いました。これまで花穂整形、ジベレリン処理などの管理を行ってきました。この時期の摘粒では、粒数や房の形を確認しながら、一房ずつ丁寧に仕上げていきます。

今後は袋かけ作業を行い、果粒の肥大や着色管理をしながら収穫を目指します。収穫は7月下旬を予定しています。沢山の美味しいブドウを皆さんに届けられることを楽しみにしています





いざ！県代表で共進会に挑戦！

4月17日、18日に静岡県御殿場市にて行われた「2026 セントラルジャパンホルスタインショー」に出場しました。愛知県予選を通過し、県代表として酪農家の方々とともに舞台に立ちました。

今回の共進会に向けて学生が中心となり、出場牛の選定や調教、体型づくりに取り組みました。練習では、自分たちよりも大きな牛に振り回される場面もありましたが、本番では練習の成果を発揮し、美しく歩かせることができました。

結果は選び抜かれた12頭中にあっても9位と健闘し、学生にとって貴重な経験となりました。秋には愛知県の共進会が開催されます。今回の経験を活かし、更に良い結果を目指して頑張りたいと思います。



春ヒナを導入しました

養鶏専攻では、春と秋の年2回、ヒナを導入しています。本年度は、名古屋コーチン、ポリスブラウン（赤玉鶏）、ジュリアライト（白玉鶏）の3品種を導入しました。

5月14日と22日にヒナが育雛舎に入り、現在は適切な温度・湿度管理のもとで飼養を行っています。養鶏において、ヒナの育成はその後の鶏卵の生産性を大きく左右するため特に重要です。高温・高湿の鶏舎内での管理は決して容易ではありませんが、学生たちは日々汗を流しながら丁寧に世話をしています。

本年度の養鶏専攻の新入生は5名となり、ヒナの観察や飼養管理を通して、鶏を見る目を鍛えています。また、2年生はこれまでの学びを基に、卒業論文に向けた試験にも取り組み始めています。今後も、ヒナの育成から産卵、その出荷までの一連の流れを実践的に学びながら、学生一人ひとりの成長が期待されます。



学校行事トピックス

令和8年度学生会定期総会・全体集会 ・新入生歓迎会を開催しました

5月13日(水)に学生会定期総会が開催されました。学生会5役による運営は非常にスムーズに進行し、令和8年度の学生会活動が順調にスタートを切ることができました。

続いて、全体集会において生活指導や学生会等からの連絡があり、その後、今年度の新企画として「新入生歓迎会」をスタンプラリー形式で開催し、交流を深めることができました。



学生会総会



新入生歓迎会

令和8年度学生会役員



学生会会長(左右田倫子)あいさつ

学生会は、学生が主体となって各行事の企画・運営をしたり、学校生活や寮生活を充実して送れるように、改善などに取り組んだりするための組織です。

今年度は、1年生と2年生が親睦を深め、有意義な専攻実習や学校生活になるような活動に取り組んで生きたいと考えています。

新 役 員

(会長) 左右田倫子	(副会長) 星野志央音			
(書記) 杉山そら	(会計) 井上真梨子	(監事) 森井勇成		
(役員) 菊池陽	佐宗伸乃助	吉田伊吹	加藤春花	太田創
	森河湊音			
(委員) 勝河蓮士	柴田大輝	兵藤悠樹	佐藤元紀	青山祐介
深澤太喜	山田優作	西岡拓海		

農業技術研修を開講しました

5月8日(金)に新規就農希望者を対象とした「農業技術研修」が20~60才代までの受講生29名(男性19名、女性10名)で開講しました。本研修は三河高等技術専門校と連携して実施しており、翌年1月28日(木)の閉講式までの約9か月間、平日は毎日、本校で研修を行います。

研修は圃場での実習を中心に、露地野菜について学びます。ナス、ピーマン、ダイコン、ニンジン、ハクサイ、ジネンジョなどの野菜を生産するほか、就農するために必要な出荷・販売などの基礎知識も講義で学びます。また、露地野菜だけでなく、切り花や果樹の実習も行います。今年度も活気に満ちあふれた研修がスタートしました。



経営管理研修を開催しました

4月21日(火)に、愛知県農業経営士・愛知県青年農業士連絡協議会と農業大学の共催で、株式会社大和 代表取締役 大山皓生氏から、「与える人になりなさい~じいちゃんと僕たちの、フルーツサンド行進曲~」と題した講演をして頂きました。

大山氏が大変「不味い」フルーツサンドを食べたことが、大和スーパーの「フルーツサンド」のきっかけとなったとのことでした。

大山氏からは、「一生懸命」の熱量が人を動かすこと、魂を入れること、人・接客の姿勢がお客様を呼ぶことなどを、たこ焼き屋での過酷な労働や多額の負債を抱えてスーパーの社長に就任したことなどを交えて、「逆転の人生」の歩みを弁舌爽やかに講演して頂きました。

県内の各地域から104名の参加があり大変有意義な講演会となりました。



お知らせ

Open Campus 2026

本年度も、下記の日程で5回開催します。本校の学生も参加して交流を深める機会もあるので、入学に関心がある方はぜひご参加ください！

6/6 土 20 土 7/28 火 8/25 火 2027 2/6 土

9:40~12:00 受付開始/9:20~

作業体験有

日 程 (2/6は除く)

9:40~ オリエンテーション、農業大学校の概要説明
10:20~ キャンパスツアー
11:20~ 在校生との交流
11:50~ 受験相談等(希望者のみ)

参加申込みは

HPから

愛知農大

● 事前に参加申し込みが必要です。

※ 詳細は本校ホームページを御覧ください。

お知らせ

令和9年度入学者選抜試験

● 一般推薦入学試験

出願期間 9月29日(火)~10月15日(木)

試験日 10月30日(金)

合格発表 11月11日(水)

試験科目 小論文(800字以内)面接試験

募集人員:定員100名のうち2/3程度

● 一般入学一次試験

出願期間 11月10日(火)~11月25日(水)

試験日 12月8日(火)

合格発表 12月17日(木)

試験科目 数学I、小論文(800字以内)、面接試験

募集人員 定員100名の内、推薦入学合格者を除く数

※ 詳細は、本校ホームページを御覧ください。

願書
受付中!

お知らせ

令和8年度あいち農業経営塾の受講生を募集します

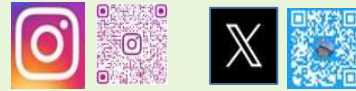
本県農業を牽引する優れた農業経営者となるノウハウを学びます

- 開催期間
令和8年8月26日(水)から令和8年11月27日(金)まで全7回
- 講座の内容
経営戦略・財務・労務・マーケティングなど、多彩な講師陣による講義を行います。また、将来ビジョンを明確にして、経営計画の策定を支援します。
- 受講対象者
 - ・愛知県内の専業農家かつ経営の改善・発展を目指している方
 - ・その他、校長が認めた者
- 定員
20名程度
- 受講方法
対面又はオンライン。アーカイブ配信も行います。
- 受講料
12,000円
- 申込方法
下記の農業大学校ウェブページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送・FAX・電子メールのいずれかで申し込んでください。受付完了後は、エントリーシートを送付しますので、必要事項を記入のうえ、返信してください。
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/r8keiejuku.html> (6月17日掲載の予定)
- 申込期限
7月24日(金)
- 受講者の決定
8月7日(金)までに、応募者全員に受講可否を通知します。

SNS 投稿 diar

農大公式アカウント: Instagram・X(Twitter)
アカウント名 「aichinou dai」

Follow Me !!



通番 (投稿日) 内容

- 6 (4月28日) 刈払機の操作を学びました
- 7 (4月30日) アシストスーツを体験
- 8 (5月1日) 施設野菜の実習スタート
- 9 (5月1日) ガーベラを定植しました
- 10 (5月1日) キクを定植しています
- 11 (5月11日) 酪農実習がんばっています
- 12 (5月11日) 校内イチゴ狩りを開催
- 13 (5月11日) 名古屋コーチンの雛を導入
- 14 (5月14日) トマトとナスを調理しました
- 15 (5月15日) 学生会総会を開催
- 16 (5月18日) 花束の予約受付中
- 17 (5月19日) 雛のワクチン接種とデビーク
- 18 (5月21日) 歩行トラクターの操作を学びました
- 19 (5月22日) 夜の食堂でテスト勉強
- 20 (5月26日) ケイトウを定植しました
- 21 (5月27日) 鉢物・緑花木専攻の近況
- 22 (5月27日) 多肉植物の寄せ植えを作りました

